

1. 一般名：L-アスパラギナーゼ
販売名：ロイナーゼ注用 5000、ロイナーゼ注用 10000
会社名：協和発酵キリン株式会社
対象の効能・効果：
急性白血病（慢性白血病の急性転化例を含む）
悪性リンパ腫
追加される予定の用法・用量：
通常、1日1回体表面積 1m^2 あたり 10,000K.U.を週3回、または1日1回体表面積 1m^2 あたり 25,000K.U.を週1回、筋肉内に注入する。なお、患者の状態により適宜減ずる。
追加される予定の用法・用量に関連する使用上の注意：
筋肉内投与時は、本剤 5,000K.U.あたり日局注射用水又は 5%ブドウ糖液 0.5～1.0mL に溶解する旨
追加される予定の使用上の注意：
 - ・投与部位局所の有害事象が発現する旨
 - ・投与部位や同一部位に繰り返し投与を行うことを避ける等の一般的な筋肉内投与時の注意事項
 - ・過去に抗生物質等により筋肉拘縮症が発現した事例がある旨

2. 一般名：ゲムシタビン塩酸塩
販売名：ジェムザール注射用 200mg、ジェムザール注射用 1g
会社名：日本イーライリリー株式会社
追加される予定の効能・効果：
再発又は難治性の悪性リンパ腫
追加される予定の用法・用量：
通常、成人にはゲムシタビンとして1回 $1000\text{mg}/\text{m}^2$ を30分かけて点滴静注し、週1回投与を3週連続し、4週目は休薬する。これを1コースとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

3. 一般名：パクリタキセル
販売名：タキソール注射液 30mg、タキソール注射液 100mg
会社名：ブリストル・マイヤーズ株式会社
追加される予定の効能・効果：
再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍、卵巣腫瘍、性腺外腫瘍）
追加される予定の用法・用量：
再発又は難治性の胚細胞腫瘍には他の抗悪性腫瘍剤と併用で A 法を使用する。